

学校教育目標

新しい時代に生きる心身ともに健康で、実践力のある子どもの育成  
「やる気のある子」「思いやりのある子」「たくましい子」

現代社会の要請

- ・児童を取り巻く環境とその変化
- ・情報の選択と判断する力
- ・目的や場面に応じた判断・表現する力

新学習要領のねらい

- ・「生きる力」の概念の共有
- ・基礎、基本の習得
- ・思考力、判断力、表現力の育成
- ・言語活動の充実
- ・学習意欲の向上、学習習慣の確立

研究主題 自ら考え、豊かに表現することができる子どもの育成

～気付きの質を高め、科学的な見方・考え方を育む生活科・理科の学習指導のあり方を通して～

これまでの研究から

- ・人間関係形成能力・効果的に発表、提示する能力として捉えたコミュニケーション能力の育成

児童の実態から

- ・学習の課題をつかむと進んで学び、最後までがんばることができる。
- ・他者と関わる言語の力や、自分の思いや考えを表現していく力は十分とはいえない

視点1

学びの意欲を高める学習活動の工夫

視点2

豊かな表現を育む支援の工夫

(仮)生活科部会

視点1

子どもの意欲を高める単元構成の工夫

視点2

気付きの質を高める伝え合い交流する活動の工夫

(仮)理科部会

視点1

子どもが見通しをもてる学習過程の工夫

視点2

科学的な見方・考え方を高める言語活動の充実